

[自主自律探究入試]

I 期 対面審査について【児童学科】

自主自律探究入試は、学習における探究的態度を重視し、受験生の「大学で学ぶ意欲」を最も評価する試験です。自分の考え方をもち、プレゼンテーション能力を有する受験生を選抜することを目的としています。児童学科では、アドミッション・ポリシーを理解し、児童学科が求める人物像に合致した受験生を求めています。

【選抜方法】 集団討論

指定絵本「すてきな 三にんぐみ」（トミー・アンゲラー さく、いまえ よしとも やく、偕成社）に関して、テーマを自ら設定し、グループ4名程度で討論します。

【事前課題】

指定絵本「すてきな 三にんぐみ」（トミー・アンゲラー さく、いまえ よしとも やく、偕成社）について感じ取ったことを事前に考え、1分程度で自分が語りたい内容がグループの中で話せるように準備して試験にのぞんでください。

【集団討論のすすめかた】 所要時間 約40分程度

- ① 指定された絵本について自分が語りたいことを口頭のみで、プレゼンテーションします。持ち時間は1人1分です。
- ② グループメンバーの話を聞き、皆で話したい内容を決め、指定時間内で討論します。
- ③ 発表に向けて、グループで話し合った内容をまとめます。
- ④ 話し合った内容を代表者がプレゼンテーションします。
- ⑤ 教員や受験生たちからの質疑応答をおこないます。